

国際ロータリー第2790地区 第8グループ

創立1957年3月23日



イマジン
ロータリー

銚子ロータリークラブ会報

第3190号 2022年11月9日(水)発行

例会場 銚子商工会館5階大会議室(銚子市三軒町19-4)

TEL0479-23-0750 FAX0479-25-8789

Email d2790@choshi-rotary.club HP <https://www.choshi-rotary.club>

◇第66代会長 高瀬幸雄 ◇副会長 佐藤直子 ◇幹事 淵岡彰介

本日のプログラム

「私の仕事から見た職業奉仕とは」

佐藤 直子会員

前回公式訪問合同例会報告(11月2日)

点 鐘：高瀬幸雄会長

国歌君が代斉唱

ロータリーソング：奉仕の理想

ビジター紹介：

国際ロータリー第2790地区

2022-23年度ガバナー 小倉 純夫様(松戸RC)

第8グループガバナー補佐 信太 秀紀様

補佐幹事 宮内 秀章様 寺内 忠正様



会長幹事懇談会 会議所 会頭室

会長挨拶

本日は国際ロータリー第2790地区2022-23年度ガバナー、小倉純夫様をお迎えして銚子ロータリークラブと銚子東ロータリークラブとの合同例会になります。お客様には、第8グループガバナー補佐の信太秀紀様、補佐幹事の宮内秀章様と寺内忠正様をお迎えしています。例会終了後にクラブ協議会が開催されます。引き続きのご参加を宜しく申し上げます。

又、10月31日(日)第8グループロータリー

2022-23年度ジェニファアE. ジョーンズRI会長テーマ
IMAGINE ROTARY
イマジン ロータリー

情報研修会が犬吠埼ホテルで開催され、アグネスチャン様の「みんな地球に生きる人」の講演を65名のロータリアンが拝聴しました。大変有意義な時間を共有できたのではないかと思います。開催を計画した信太ガバナー補佐を始め関係者の皆様に感謝申し上げます。

アグネスチャン様は、国連機関から東アジア太平洋地区親善大使の称号が与えられ、世界各地でボランティア活動をしています。私たちロータリークラブも地域で積極的に奉仕をする人たちが集まっていることと同じ立場との思いを強くし、公演の内容は大変勉強になりました。

本日当クラブにお迎えしていますガバナー小倉純夫様はRIの役員です。RI理事会の指揮、監督のもとに自己の地区内クラブを指導、監督を行うことで、RIの綱領を推進する特別の任務を課せられています。

ガバナー公式訪問は、1年に一回開催されます。そして、ガバナー公式訪問を実施するその目的については次のように謳われています。

ガバナー公式訪問は、ガバナー自身が地区内のロータリークラブに次のような目的をもって訪問するものと定義されています。

1. ロータリーの重要な問題に注意を注ぐこと。
2. 弱体化し苦勞しているクラブに特に注意を払うこと。
3. 奉仕活動への参加をロータリアンに奨励すること。
4. 地区内ロータリアンで多額の寄付をした人を直接表彰すること。

とあります。

後ほどガバナー小倉純夫様に卓話をさせていただきますが、コロナ問題が発生したことは、ロータリークラブにとっては大きな問題提起を突き付

2790地区 小倉純夫ガバナー(松戸RC)スローガン
ロータリーの仲間との信頼を繋ぎ、
千葉から世界を変えていこう！

けられたと感じています。ロータリークラブとしてはロータリアン一人ひとりの知恵と力をお借りしこの難しい時代を乗り越えなければならないと思っています。
ガバナー小倉純夫様の公式訪問が良い転機になることを期待し会長挨拶とさせていただきます。

幹事報告

【週報拝受】 銚子東RC

【活動計画書拝受】 小見川RC

1. 地区ポリオデーのご報告
2. ロータリー財団統括委員会よりご報告とアンケートの依頼
3. 地区・クラブウェブサイトのロゴの使用方法のご確認のお願い
4. 財団室 NEWS 2022年11月号
5. 地区大会米山奨学会寄付報告
6. 青森県大雨災害支援 御礼とご報告
7. 世界ポリオデーフォトコンテスト締切延長のご案内
8. 第46回 RYLA セミナー開催案内とご参加のお願い
9. ロータリー財団月間リソースのご案内
…ガバナー事務所
10. R情報研修会会員基盤向上セミナー報告書拝受
…2021-22年度8Gガバナー補佐 神崎薫様
11. 国際交流イベント「World Travel in Choshi 観音夜市～Halloween Special」のご案内
…銚子市国際交流協会
12. 購読申し込みについて
…一般社団法人ロータリーの友事務所

【例会変更】

旭 RC

- 11月4日(金)定款第7条第1節(d)により休会
25日(金)夜間例会 なみ川 点鐘 18時30分

ニコニコBOX

◇銚子 RC 会長幹事・銚子東 RC 会長幹事
小倉ガバナーようこそ銚子へお越し下さいました。卓話・クラブ協議会 宜しくお願ひ申し上げます。



卓話

「これからのロータリーを考える」

～本年度 RI テーマと地区活動方針について～
第2790地区 ガバナー 小倉 純夫様



1. 本年度RIテーマと地区活動方針について
 - ・2022年度RI会長ジェニファー・ジョーンズ氏 (RI初の女性会長) は、本年度テーマを IMAGINE ROTARY (イマジン ロータリー) として、「より良い未来をイマジン (想像) し、世界により良い変化を！」と呼びかけた。これを受けて本年度地区スローガンとして次のとおり決定。
「ロータリーの仲間との信頼を繋ぎ、千葉から世界を変えてゆこう！」
 - ・従来考えていた地区スローガン「ロータリーを楽しみながら、地域で、そして世界で良いことをしよう！」は、第2スローガンとする。
ロータリーの基本は親睦(fellowship)と奉仕(service)
- 2 ガバナーの任務・役割について
 - ・クラブの活性化、元気なクラブ作りの支援に尽きる→その為のDLP、CLPの活用→クラブ、会員が主役→クラブの課題とその分析→解決策の検討 (ビジョンと行動計画)
 - ・グループ再編問題、ガバナー補佐任命問題を通じて考えたこと
地区とクラブとのコミュニケーションの在り方、信頼関係の再構築
職業奉仕の大切さ (四つのテスト)、クラブの例会における親睦活動の大切さの再確認
例会は心のオアシス (佐藤千寿氏)
 - ・コロナ禍の中でのロータリー活動 (パンデミックの教訓)
2年半に及ぶ新型コロナウイルスの感染拡大→収束の見通し立たず (第7波の到来)
→クラブ例会・行事等の中止 (又はオンライン化) →親睦奉仕活動の停滞、会員の減少
→最近の感染者激増→コロナとの共生 (会員の支援例会・親睦活動の在り方の再検討)

- 3 ロータリーの歴史を振り返る
- ・1905年→親睦と相互扶助から出発（一業種一会員制）→社会奉仕の考え→四（五）大奉仕へ
 - ・ロータリーとは、職業倫理を重んずる実業人、専門職業人の集り（ロータリーの友6頁）
 - ・ロータリーの目的、理念→「意義ある事業の基礎として奉仕の理念を奨励し、これを育むこと」
「奉仕の理念」とは→他人を思いやり、他人の為になることをしようとする考え方
セントルイス大会決議23-34
ロータリーの奉仕の基本理念の確立
 - ・ロータリーの魅力とは、一つの人生哲学「入って学び出でて奉仕せよ」
(Enter to Learn, Go forth to Serve)
例会（親睦）→出会い、交流（切磋琢磨）
→人間としての成長＝信用→安定した経営奉仕の実践
 - ・日本のロータリーは周回遅れか？
(ガラパゴス化)
Vocational Service（職業奉仕）に対する考え方の違い⇔「奉仕の理念」
- 4 ロータリーの変化とその対応
- ・2001年：一業種一会員制の撤廃
2013年：職業のない人の入会資格を認める
 - ・ロータリーのライオンズ化（団体寄付中心）
I serveからWe serveへ
 - ・2016年の規定審議会一柔軟性の採用
{例会と出席}{会員身分}標準ロータリークラブ定款の条項に従わない規定又は要件をクラブ細則に含めることができる
 - ・2019年規定審議会 更なる柔軟性の確認
メイクアップ期間を同じ年度内に拡大、職業分類の制限撤廃、ロータリーアクトクラブにRI加盟を認める
 - ・何故ロータリーは柔軟性を採用したのか？
→RIの危機感（会員の高齢化、減少）
→北米、日本等での会員の減少とインド、ヨーロッパ、韓国での会員増加（別紙）
→悪循環か？
RIとTRFの一体化→{いずれライオンズクラブとの合併か？・地域に応じた自治権、裁量権を認める方か？



- 5 これからのロータリーについて
- ・ロータリーの目的、四つのテスト、中核的価値観（親睦、奉仕、高潔性、多様性、リーダーシップ）は不変
 - ・ロータリーのビジョン声明、行動計画、DEI（多様性、公平性、包摂〔生〕）の提唱
 - ・未来の形成委員会(SRF)→地区制度の見直し→内容は不明確（北米の会員の急減が実施の理由か）2つのパイロット地区で実施（2022年4月規定審議会決議）
- 6 アフターコロナの新しいロータリーはどうあるべきか
- 例会及び奉仕活動の在り方クラブの多様化→衛星クラブ、女性だけのクラブ、若者や老人だけのクラブ等
 - 元気なクラブ作りの支援のための方策→元気なクラブとは？→CLPの活用
1. クラブの中長期目標とその実現のための行動計画の策定（毎年の見直しとチェック）
 2. 会員同士の交流を深める（クラブ内のオープンなコミュニケーション・DEIの浸透を図る）
 3. 会員の積極的参加を促す（例会、奉仕活動）
財団の補助金を利用して会員全員で奉仕プロジェクトを策定し、奉仕の意識を養いそれを実行する→参加したくなる例会と奉仕活動
 4. 会員の増強（退会防止）若い人達の入会が無ければロータリーは消滅する
 5. クラブの若手リーダーの育成→クラブのロータリー研修の実施
 6. ITの推進（コロナ禍での例会の在り方を再考する）

【出席報告】

会員総数 37名 出席計算 34名
出席 27名 欠席 7名
出席率 79.41%
欠席者：東川君・金島君・村田君・大里君
吉原君・鈴木君・高橋宏明君

【M U】なし

【ニコニコ】

ニコニコBOX	¥ 5,000	計	¥266,000
スモールコイン	¥ —	計	¥ 16,843
米山BOX	¥ —	計	¥ 18,876
希望の風	¥ —	計	¥ 87,600

次週（11月16日）プログラム

「ガリレオと天体望遠鏡の話」

松本 恭一会員

お弁当：椿（中華）



クラブ協議会



「クラブを元気にするために」をテーマに 両 RC 会長・五大奉仕委員長の発表

